

以下、本文-----

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

薬物アレルギー検査(DLST)結果の活用による、副作用一元管理への取り組みに関する研究

1. 研究の対象

2017年1月7日から2022年5月30日までに東海大学医学部附属大磯病院で薬物アレルギー検査(DLST)を受けられた方

2. 研究目的・方法

下記の試料・診療情報等を利用し、副作用一元管理の有用性について解明することを目的とした研究を実施するため、当院において薬物アレルギー検査(DLST)を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに調査集計を行い、検査結果の活用による副作用一元管理の有用性を検討します。

この研究に使用する情報として、診療情報から項目3に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用しません。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・診療情報等：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、アレルギー・副作用歴、現病歴、薬歴、サプリメント・OTC医薬品使用歴等
- ・試料：該当なし

4. 情報の提供先・提供方法

該当しない

5. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

6. お問い合わせ先

東海大学医学部付属大磯病院 （電話：代表 0463-72-3211 内線：731-2410）

研究責任者 薬剤科／診療協力部 岡本 祐二

問い合わせ担当者 薬剤科／診療協力部 岡本 祐二

-----以上